

現場代理人	現場担当	放管責任者	作成者

放射線管理記録

(1/6)

作業件名	IF 1~4号機 横置き型タンク試験片切り出し調査委託【172】	測定項目	■ 線量当量率 ■ 表面汚染密度 ■ 空气中放射性物質濃度
作業場所	H4エリア東側	測定者	✓
作業内容 (測定目的)	H2W-A6 試験片切り出し工 区域区分解除測定 (Yβ・Yzone⇒Gzone解除) ✓	測定器	F1-ICWBL-124、F1-α-091 リ-GMAD-315、F1-CDS-143
		区域	ヤード
測定日時	2022 年 7 月 18 日 ✓	防護装備 及び措置	カバーオール、全面マスク、Yzone短靴 腕カバー(切り出し作業)
特記事項	・天候:晴れ ・作業後、切り出し開口部に鉄板をかぶせてネジ止めで固定した後、 鉄板外周コーキング後、汚染確認をし現場復旧とした。		

×: 雰囲気線量測定ポイント

(No): スミア採取ポイント

▲No.: ダスト採取ポイント

⊗: 表面線量測定ポイント



H4エリア東側

サーベイデータの最大値

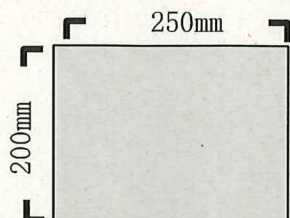
測定種別	単位	最大値
線量率(γ)	mSv/h	0.35
線量率(β+γ)	mSv/h	>100.0
表面汚染(α)	Bq/cm ²	LTD
表面汚染(β)	Bq/cm ²	> 1.42E+03
表面汚染(α)直接法	Bq/cm ²	LTD
表面汚染(β)直接法	Bq/cm ²	> 7.21E+02
ダスト	Bq/cm ³	< 1.17E-05

各ポイントの測定結果は次紙以降参照

放射線管理記録

(2/6)

(No.) : スミア採取及び直接法ポイント



試験片 (250mm×200mm)

試験片 (H2W-B48試験片) に対し下記項目について測定実施
表面線量当量率 (γ 、 γ β) … 一面に対する最大値
表面汚染密度 (スミア) … 一面に対しスミア1枚採取

H2W-A6試験片 FRP剥離前測定結果

表面線量当量率測定結果

線種	
γ (mSv/h)	β γ (mSv/h)
0.065	※ >100.0

※ 測定器室からICWBHが借用できなかった為、>100.0mSv/h以上の評価ができなかった。

表面汚染密度測定結果 (スミア法)

測定線種			
α 線		β 線	
Gross (cpm)	NET (Bq/cm ²)	Gross (cpm)	NET (Bq/cm ²)
0	LTD	> 100,000	> 1.42E+03

スミアろ紙表面線量 (参考)

β γ : 7.0 mSv/h

測定器: F1- α -091

測定器: リ-GMAD-315

スミア換算定数: 2.02E-02 Bq/cm²・min⁻¹

スミア換算定数: 1.42E-02 Bq/cm²・min⁻¹

B G : 0 cpm

B G : 100 cpm

表面汚染密度測定結果 (直接法)

測定線種			
α 線		β 線	
Gross (cpm)	NET (Bq/cm ²)	Gross (cpm)	NET (Bq/cm ²)
58	LTD	> 100,000	> 7.21E+02

測定器: F1- α -091

測定器: リ-GMAD-315

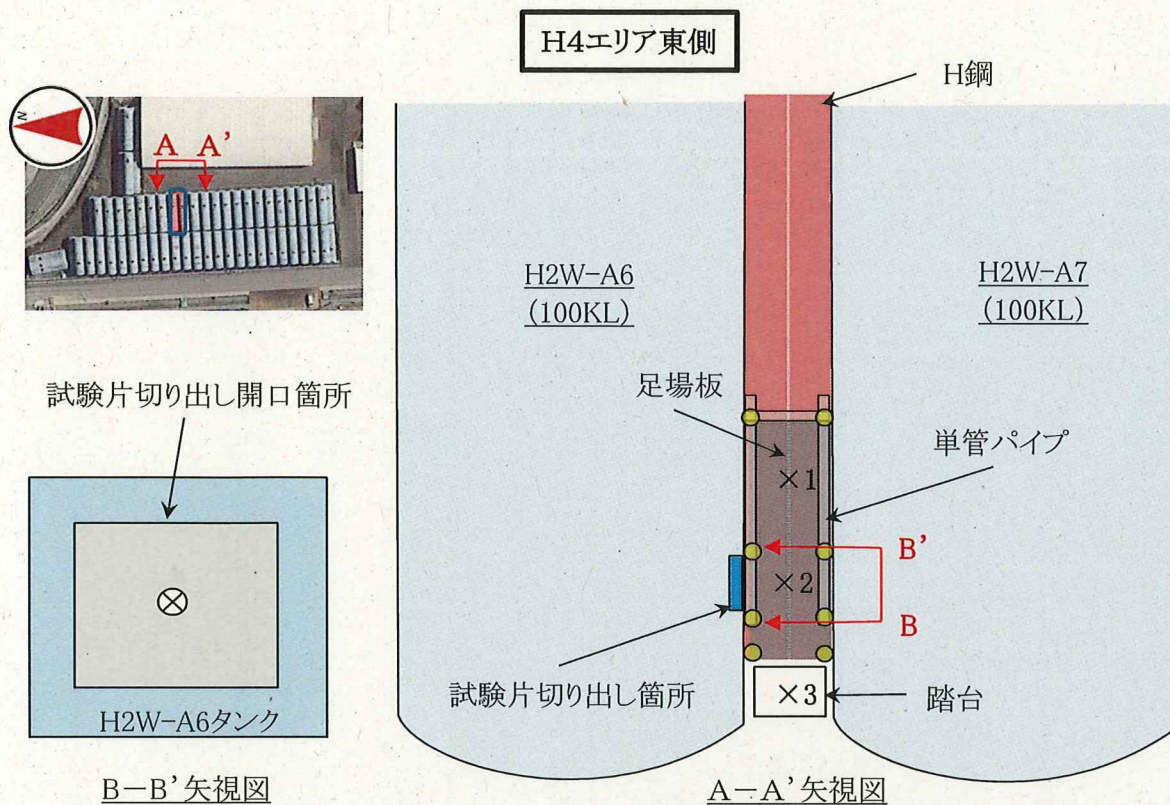
直接換算定数: 2.02E-03 Bq/cm²・min⁻¹

直接換算定数: 7.23E-03 Bq/cm²・min⁻¹

B G : 0 cpm

B G : 300 cpm

×: 雰囲気線量測定ポイント ⊗: 表面線量測定ポイント (No.): スミア採取ポイント



H2W-A6タンク

試験片切り出し作業前・作業中・作業後線量当量率測定ポイント
各ポイント測定結果(切り出し前)

測定ポイント	線種	
	γ (mSv/h)	$\beta \gamma$ (mSv/h)
×1	0.085	0.085
×2	0.085	0.085
×3	0.085	0.085
⊗	0.10	0.10

各ポイント測定結果(切り出し後)

測定ポイント	線種	
	γ (mSv/h)	$\beta \gamma$ (mSv/h)
×1	0.085	0.70
×2	0.085	5.0
×3	0.085	0.40
⊗	0.35	※ >100.0

※ 測定器室からICWBHが借用できなかった為、>100.0mSv/h以上の評価ができなかった。

各ポイント測定結果(切り出し開口部閉止後)

測定ポイント	線種	
	γ (mSv/h)	$\beta \gamma$ (mSv/h)
×1	0.085	0.085
×2	0.085	0.085
×3	0.085	0.085
⊗	0.10	0.10

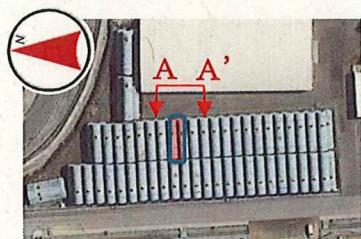
区域区分解除に伴う幾何平均値 0.085 0.085

放射線管理記録

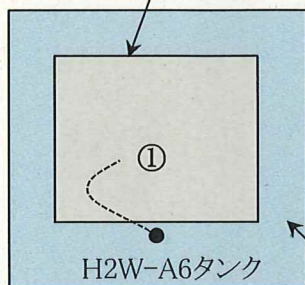
(4/6)

(No.) : スミア採取ポイント

H4エリア東側



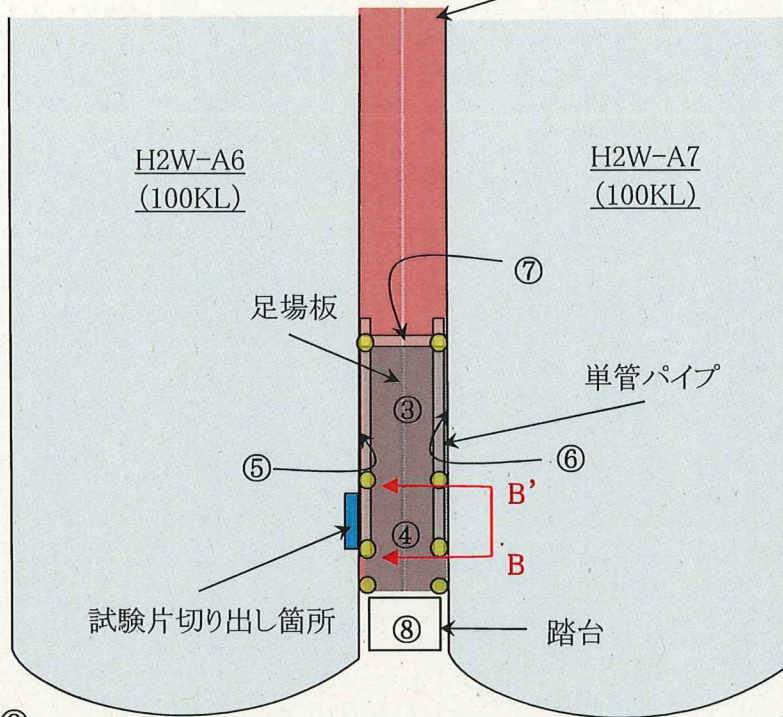
試験片切り出し開口箇所



H2W-A6タンク

B-B' 矢視図

グローブバッグ内



試験片切り出し箇所

A-A' 矢視図

H2W-A6タンク
表面汚染密度採取ポイント

表面汚染密度測定結果

測定線種	α 線		
採取ポイント	Gross (cpm)	NET (Bq/cm ²)	測定対象
①	0	LTD	タンク内面 (Y β zone)

測定器: F1- α -091

スミア換算定数: 2.02E-02 Bq/cm²·min⁻¹

B G : 0 cpm

表面汚染密度測定結果(作業中)

測定線種	β 線			スミアろ紙表面線量(参考)
採取ポイント	Gross (cpm)	NET (Bq/cm ²)	測定対象	
①	> 100,000 ✓	> 1.42E+03	タンク内面 (Y β zone)	β γ : 11.0 mSv/h
②	30,000 ✓	4.25E+02	※グローブバッグ内面 (Y β zone)	β γ : - mSv/h
③	120 ✓	< 1.07E+00	足場養生上 (Yzone)	β γ : - mSv/h
④	120 ✓	< 1.07E+00	〃	β γ : - mSv/h
⑤	130 ✓	< 1.07E+00	タンク養生表面 (Yzone)	β γ : - mSv/h
⑥	130 ✓	< 1.07E+00	〃	β γ : - mSv/h
⑦	130 ✓	< 1.07E+00	単管パイプ養生表面 (Yzone)	β γ : - mSv/h
⑧	120 ✓	< 1.07E+00	踏台表面 (Gzone)	β γ : - mSv/h

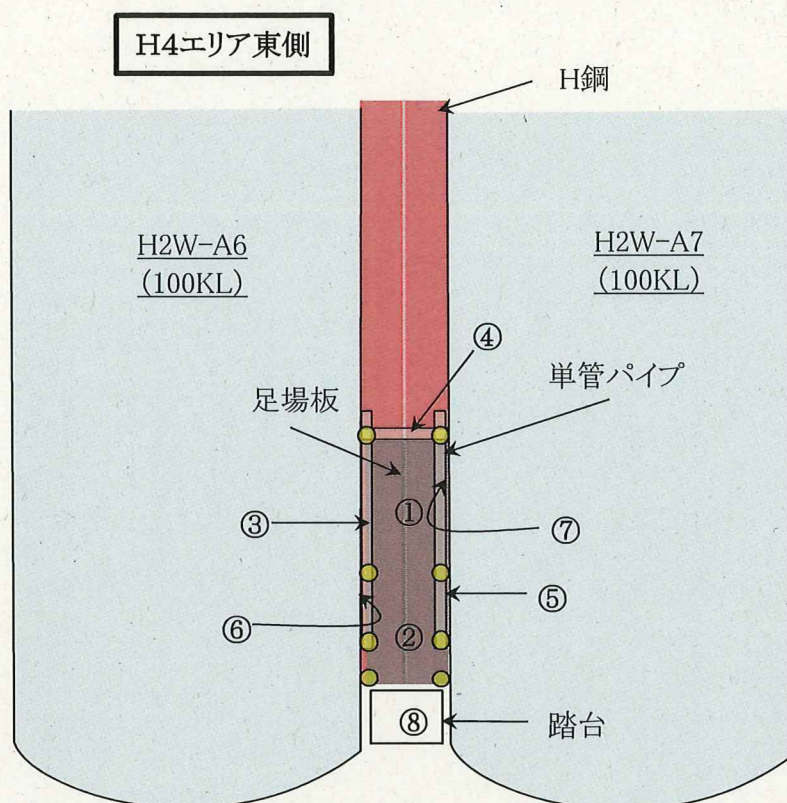
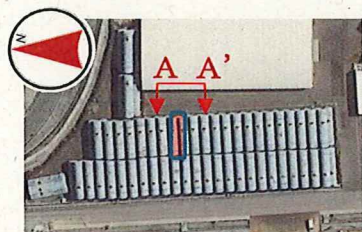
測定器: リ-GMAD-315

スミア換算定数: 1.42E-02 Bq/cm²·min⁻¹

B G : 100

※グローブバッグについては、養生後、
本日で作業が完了した為、後日廃棄予定。

(No.) : スミア採取ポイント



A-A' 矢視図

H2W-A6タンク
表面汚染密度採取ポイント

表面汚染密度測定結果(作業後)

測定線種	β 線		
採取ポイント	Gross (cpm)	NET (Bq/cm ²)	測定対象
①	130 ✓	< 1.07E+00	足場上 (Yzone)
②	120 ✓	< 1.07E+00	〃
③	120 ✓	< 1.07E+00	単管パイプ表面 (Yzone)
④	120 ✓	< 1.07E+00	〃
⑤	150 ✓	< 1.07E+00	〃
⑥	120 ✓	< 1.07E+00	タンク表面 (Yzone)
⑦	100 ✓	< 1.07E+00	〃
⑧	100 ✓	< 1.07E+00	踏台表面 (Gzone)

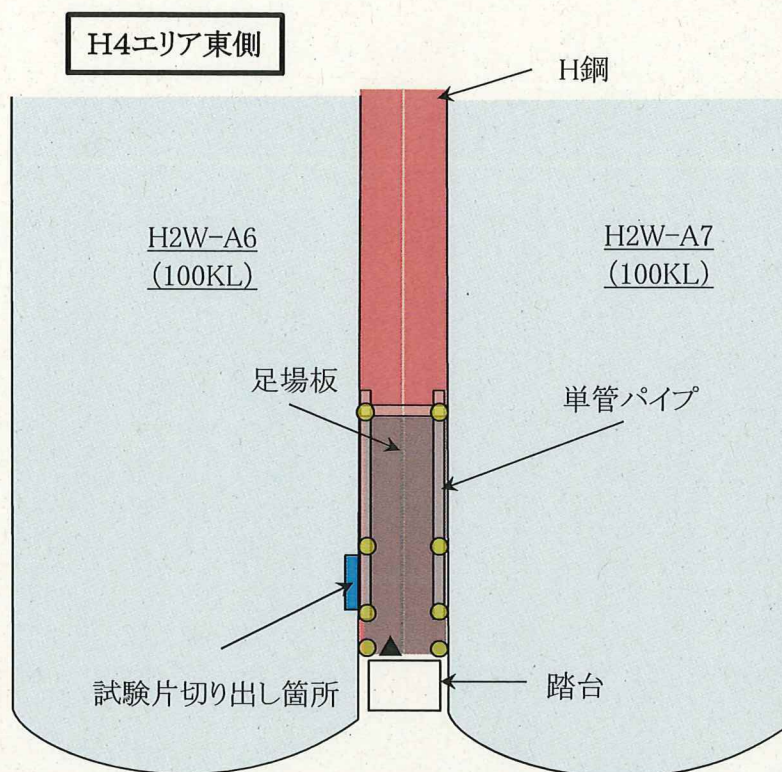
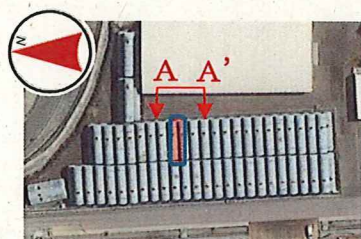
区域区分解除に伴う幾何平均値 **119**

測定器: リ-GMAD-315

スミア換算定数: 1.42E-02 Bq/cm²・min⁻¹

B G : 100

▲No. : ダスト採取ポイント



A-A' 矢視図

H2W-A6タンク
 空气中放射性物質濃度採取ポイント

空气中放射性物質濃度測定結果

採取ポイント	採取時間	Gross (cpm)	NET(Bq/cm ³)	作業内容	風向
▲	7:56 ~ 8:16	120	< 1.17E-05	切り出し準備作業中	南西
▲	8:19 ~ 8:39	120	< 1.17E-05	切り出し作業中	〃
▲	9:12 ~ 9:32	130	< 1.17E-05	片付け作業中	〃

*ダストの上昇傾向が検出されないことから、掃除機による換気は実施せず。

採取ポイント▲について

使用測定器 : F1-CDS-143 リ-GMAD-315

流量 (F1-CDS-143) : 149.5 L / min

機器効率 (リ-GMAD-315) : 29.4 %

ダスト換算定数 (20min捕集) : 1.55E-07 Bq/cm³・min⁻¹

B G : 100 cpm

246-03

放射線管理記録

現場代理人	現場担当	放管責任者	作成者

(1/2)

作業件名	1F1~4号機 Eエアータンク他除却工事(その3)【172】	測定項目	■ 線量当量率 ■ 表面汚染密度 □ 空气中放射性物質濃度
作業場所	Eタンクエリア	測定者	
作業内容 (測定目的)	区域区分縮小測定 (Yβ zone→Yzone縮小)	測定器	F1-ICWBL-169、リ-GMAD-402
		区域	ヤード
		防護装備 及び措置	カバーオール、全面マスク、YZone長靴
測定日時	2022 年 7 月 19 日		
特記事項	・天候:曇り ・当該フィルターユニット(Yβ zone)は、施設管理実施のうえ、H4エリアへ移設した。		

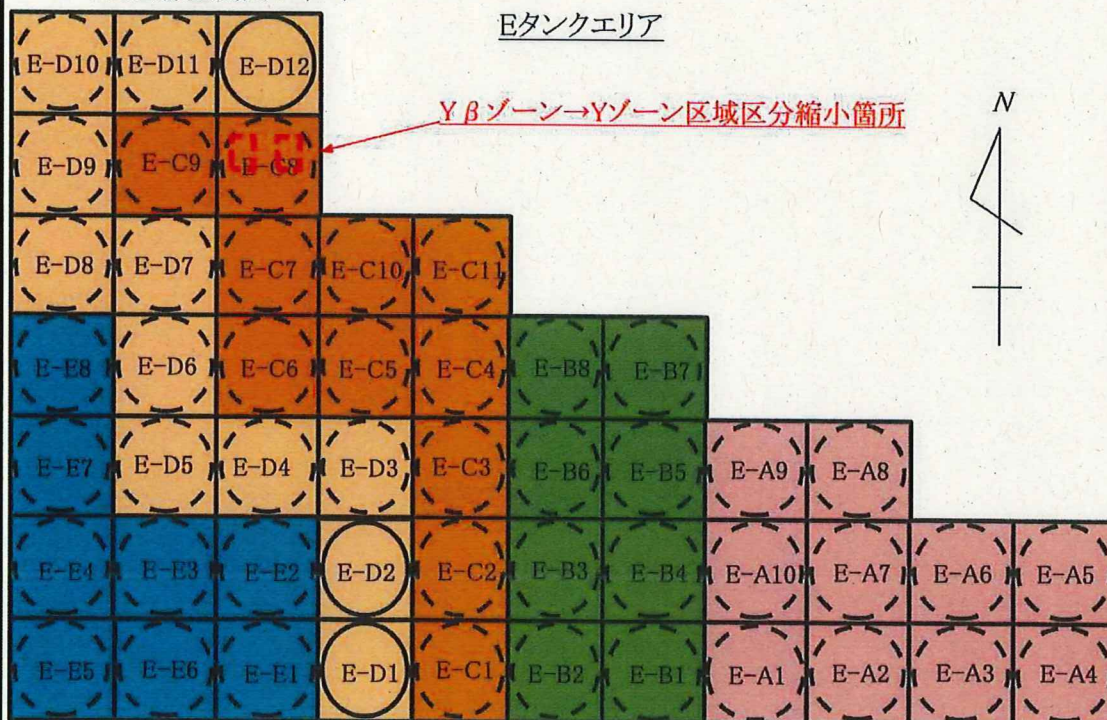
×: 雰囲気線量測定ポイント

(No.): スミア採取ポイント

▲No.: ダスト採取ポイント

⊗: 表面線量測定ポイント

Eタンクエリア

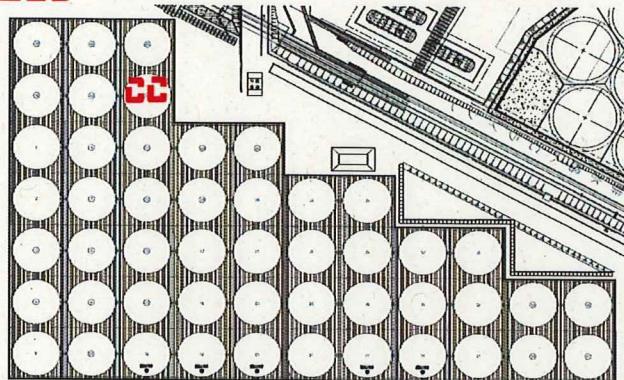


サーベイデータの最大値

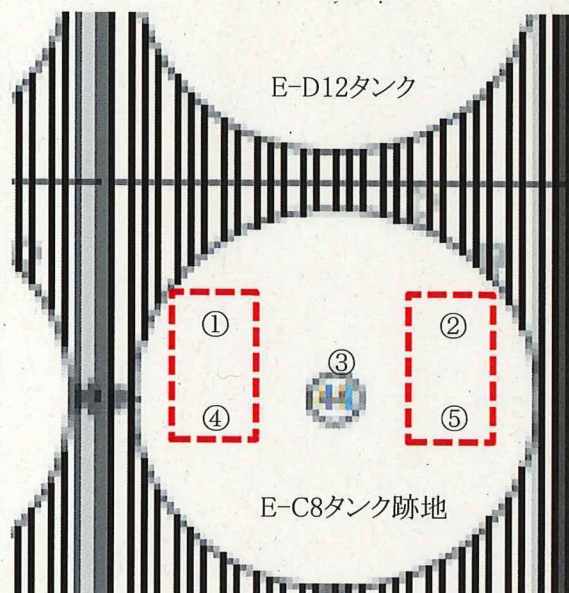
測定種別	単位	最大値
線量率(γ)	mSv/h	0.006
線量率(β+γ)	mSv/h	0.011
表面汚染	Bq/cm ²	< 1.04E+00
ダスト	Bq/cm ³	-

各ポイントの測定結果は次紙以降参照

☐:Yβゾーン→Yゾーン区域区分縮小箇所



拡大図



空間線量当量率測定ポイント

測定ポイント	線種	
	γ (mSv/h)	$\beta \gamma$ (mSv/h)
①	0.002	0.004
②	0.006	0.011
③	0.001	0.002
④	0.002	0.002
⑤	0.002	0.002

空間線量当量率幾何平均

γ : 0.002mSv/h

$\beta(\gamma)$: 0.003mSv/h

表面汚染密度測定結果

採取ポイント	Gross (cpm)	NET (Bq/cm ²)	測定対象
①	100	< 1.04E+00	鉄板上表面
②	100	< 1.04E+00	〃
③	100	< 1.04E+00	〃
④	100	< 1.04E+00	〃
⑤	100	< 1.04E+00	〃

幾何平均: 100cpm

測定器: リ-GMAD-402

スミア換算定数: 1.38E-02 Bq/cm²・min⁻¹

B G : 100 cpm